

# ライカジオシステムズが建設機械向け最新 GNSS 受信機の販売を開始

～究極の GNSS 受信機である新製品「Leica iCA202」で高い生産性を実現～



【2022年11月29日 東京】計測テクノロジー業界のリーダーであるライカジオシステムズ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:日比孝典)は、建設機械向け最新 GNSS 受信機 Leica iCON aps200 シリーズに新しく加わった Leica iCA202 (以下 iCA202)について、本日から日本国内で販売開始することを発表しました。

マシンガイダンス操作に高い生産性を提供する Leica iCA202 は、マシンコントロール・ガイダンスシステム全体のパフォーマンスを向上します。稼働時間を最大限にすることで、さまざまなアプリケーションにおいて質の高い作業を、操作するマシンタイプに関係なく、スピーディに実行します。ライカジオシステムズのマシンコントロールソリューションと組み合わせることで、土木工事、道路工事、その他の建設用機械で、このパワフルな GNSS 受信機の機能をもとに構築されたマシンのオートメーション化を実現します。

尚、建設機械向けデュアル GNSS 受信機については、現行モデルの Leica iCON gps80 シリーズが販売終了となり、今後は Leica iCON aps200 シリーズのご提供となります。

【Leica iCON aps 200 製品ページ】

<https://leica-geosystems.com/ja-jp/products/construction-tps-and-gnss/receivers/leica-icon-aps-200>

### Leica iCON aps 200 シリーズ iCA202 の特徴

- 簡単に Web インターフェイスにアクセスして設定とソフトウェア更新を実行
- プライマリアンテナが使用できない場合でも継続して GNSS 信号を利用可能
- 統合されている二周波無線で 400MHz ~ 900MHz で簡単に変更可能
- パワフルな GPU
- SmartLink Fill が RTK 通信の中断を 10 分間まで補足するため、マシンのダウンタイムを削減
- Leica ConX によりマシンコンピューターにリモートアクセスが提供され、すばやく確実なデータ転送とサポートを実現



### Leica Geosystems – when it has to be right

およそ 200 年にわたり計測・測量の製品および技術で変革を生んできた Hexagon のグループカンパニーであるライカジオシステムズは、世界中のプロフェッショナルに向けてトータルソリューションを開発しています。革新的な製品とソリューションの開発で知られているライカジオシステムズは、地理空間情報の利活用において、航空宇宙、防衛、安全、セキュリティ、建設、製造など、実に多岐にわたる業界のプロフェッショナルから信頼を得ています。ライカジオシステムズは高精度で正確な機器、洗練されたソフトウェア、そして信頼できるサービスで、社会の発展に貢献していきます。

Hexagon は、センサー、ソフトウェア、自律型テクノロジーを組み合わせたデジタルリアリティソリューションの世界的リーダーで、世界 50 ヶ国におよそ 23,000 人の従業員を擁し、総売上高は約 43 億ユーロです。

詳細については [hexagon.com](https://hexagon.com) をご覧ください。Twitter で [@HexagonAB](https://twitter.com/HexagonAB) をフォローしてください。

### プレスリリースに関するお問い合わせ先:

ライカジオシステムズ株式会社

マーケティング部 PR 担当: 保川

東京都港区三田 1-4-28 三田国際ビル 18 階

Tel: 03-6809-3901

[marketgeo.jp.tok.geo@leica-geosystems.com](mailto:marketgeo.jp.tok.geo@leica-geosystems.com)

ライカジオシステムズ株式会社

〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル18F

TEL : 03-6809-3901 FAX : 03-6809-3391

[www.leica-geosystems.com](https://www.leica-geosystems.com)